

令和8年

第11回福岡県教育委員会会議（臨時会）会議録

日 時	令和8年6月26日（金）
	開会 14時00分 閉会 14時32分
場 所	福岡県庁4階 教育委員会会議室

【議事等】

1 議 事

第29号議案 市町村立学校長の人事について

第30号議案 社会教育委員の人事について

第31号議案 福岡県教育振興審議会委員の人事について

2 報 告

(1) 公益財団法人福岡県スポーツ振興センター経営状況報告について

(2) 公益財団法人福岡県教育文化奨学財団経営状況報告について

(3) 本県公立高等学校就職状況について

【内 容】

1 出席者

教育長：寺崎雅巳

委 員：久保竜二、松浦賢長、西田久美、池田早織

2 欠席者

堤康博

3 出席職員

副教育長 田中直喜、教育監 工藤宏敏、教育総務部長 日高吉三郎、教育振興部長 中嶋健一、副理事兼総務課長 矢野勝也、教職員課長 山田隆行、高校教育課長 重田佑樹、体育スポーツ健康課長 笠井康行、社会教育課長 比山裕隆 外

4 傍聴者等数

0名

5 議事録

【寺崎教育長】

本日は所用により、堤委員が欠席しておりますが、定足数に達しておりますので、ただ今から第11回教育委員会会議臨時会を開催します。

本日の案件につきましては、お手元の画面に表示しているとおりです。

審議に入る前に、非公開発議の有無を確認します。本日の案件の中で、非公開で審議することが適当なものはないでしょうか。

< 松 浦 委 員 が 挙 手 >

【松浦委員】

はい。第29号議案、第30号議案及び第31号議案につきましては人事に関する案件ですので、「非公開」とする発議をいたします。

【寺崎教育長】

ただいま、松浦委員から「非公開」の発議がありましたので採決したいと思います。「非公開」とすることに賛成の方は挙手願います。

< 出席者全員が挙手 >

【寺崎教育長】

出席者全員賛成でございます。したがって、第29号議案、第30号議案及び第31号議案につきましては「非公開」にて審議することといたします。

以上で非公開発議の確認を終わります。

よって、本日の会議は、公開にて報告（１）、報告（２）及び報告（３）を審議した後、非公開にて第29号議案、第30号議案及び第31号議案を審議いたします。それでは、報告（１）「公益財団法人福岡県スポーツ振興センター経営状況報告について」を笠井体育スポーツ健康課長、お願いします。

○報告（１）公益財団法人福岡県スポーツ振興センター経営状況報告について

【笠井体育スポーツ健康課長】

報告（１）、公益財団法人福岡県スポーツ振興センター経営状況報告について説明いたします。

< 笠井体育スポーツ健康課長が資料に沿って説明 >

【笠井体育スポーツ健康課長】

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

【寺崎教育長】

御意見や御質問等はありませんか。

【池田委員】

資料3ページのスポーツ科学情報センターの利用者数等についてです。令和6年度と比べて、令和7年度のアリーナ、研修室等の利用者数が減少しているのに対して、

収入が増えているのはなぜでしょうか。

【笠井体育スポーツ健康課長】

利用者数の減少の理由は、令和6年度にインターハイが開催され、一時的に利用者数が増加したためです。収入が増えた理由は、指定管理者による諸事業の実施等の様々な努力によるものです。また、インターハイは利用料が無料であったため、令和6年度は利用者数に比べて利用料金収入が多くなかったことも一因と考えています。

【池田委員】

分かりました。ありがとうございます。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

【西田委員】

資料4ページの総合プールについてです。総合プールは令和5年度の利用者が少ないに関わらず、収入が多いようですが、どうしてでしょうか。

【笠井体育スポーツ健康課長】

令和5年度に世界水泳が開催されたため、総合プールの利用料金収入が増加しています。一方で、世界水泳の開催期間中は総合プールを休館としたため利用者数が減少しています。

【西田委員】

分かりました。ありがとうございます。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

< な し >

【寺崎教育長】

特にないようですので、本件については終了といたします。

続いて、報告（2）「公益財団法人福岡県教育文化奨学財団経営状況報告について」を比山社会教育課長、お願いします。

○報告（２）公益財団法人福岡県教育文化奨学財団経営状況報告について

【比山社会教育課長】

報告（２）、公益財団法人福岡県教育文化奨学財団経営状況報告について説明いたします。

< 比山社会教育課長が資料に沿って説明 >

【比山社会教育課長】

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

【寺崎教育長】

御意見や御質問等はありませんか。

【池田委員】

奨学金の返還についてですが、回収率の推移はどのような状況でしょうか。

【比山社会教育課長】

毎年新たに決定する貸与者のうち、９割程度の方は返還をいただいているのですが、残りの１割程度の方の返還が滞っています。奨学金の返還が困難となるケースが積み重なり、結果として全体の回収率が下がってきている状況です。

返還される奨学金は、次の世代の高校生の奨学金の原資となるものですので、様々な手立てを講じ、できる限りの返還に努めていきます。

【池田委員】

分かりました。ありがとうございます。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

< な し >

【寺崎教育長】

特にないようですので、本件については終了といたします。

続いて、報告（３）「本県公立高等学校就職状況について」を重田高校教育課長、お願いします。

○報告（３）本県公立高等学校就職状況について

【重田高校教育課長】

報告（３）、本県公立高等学校就職状況について説明いたします。

＜ 重田高校教育課長が資料に沿って説明 ＞

【重田高校教育課長】

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

【寺崎教育長】

御意見や御質問等はありませんか。

【松浦委員】

就職決定率について、男女間で２％の差があり、女性だけで見ると全国平均を下回っています。女性の就職決定率が低い理由についての考察はありますか。

【重田高校教育課長】

特定の要因の分析はできておりませんが、女子生徒の就職決定率が全国平均を下回っているとはいえ、高い割合であると考えています。今後も性別にかかわらず希望する進路の実現ができるよう努めていきます。

【松浦委員】

分かりました。今後、要因について分析できたら教えてください。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

【久保委員】

就職が決まらなかった１～２％の生徒への支援や、その後の進路はどのようなになっているのですか。

【重田高校教育課長】

就職未決定となった生徒に対して、卒業後も、本人の状況や希望を聞き取り、ハローワークと連携して求人情報の提供を行ったり、学校から会社説明会の案内を行ったりしています。

【久保委員】

専門学校や大学への進学に進路を変更する生徒はあまりいないのでしょうか。

【重田高校教育課長】

進学へと進路を変更する生徒も一定数います。この場合、就職未決定者として計上されなくなるため、就職未決定者の人数は減少します。

【久保委員】

分かりました。ありがとうございます。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

【西田委員】

企業側が高校生を採用したいときは、学校に直接求人を出すことができるのでしょうか。

【重田高校教育課長】

企業側から学校に直接求人を出すことはできません。ハローワークを通す必要があります。

【日高教育総務部長】

高校生の就職活動については、適正な採用を行うために必ずハローワークを通じて求人を出すという取決めがなされています。

【西田委員】

求人を出す時期はいつでも大丈夫ですか。

【日高教育総務部長】

求人の時期についても定めがございます。7月から求人を出せるようになっています。

【西田委員】

分かりました。ありがとうございます。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

< な し >

【寺崎教育長】

特にないようですので、本件については終了といたします。

< 以降非公開審議となった >

○第29号議案 市町村立学校長の人事について

市町村立学校長の人事について審議の結果、原案のとおり可決した。

○第30号議案 社会教育委員の人事について

社会教育委員の人事について審議の結果、原案のとおり可決した。

○第31号議案 福岡県教育振興審議会委員の人事について

福岡県教育振興審議会委員の人事について審議の結果、原案のとおり可決した。

(14 : 32)